

なぜ？がなるほど！に変わる

脳科学の観点から

子育てをひも解く3つのセミナー

3/13「教育」

6/12「やり抜く力」

9/11「調和力」

おかあさん——ん！！
上手く伝えられない
ぼくのココロの
気持ち受け止めて——！



子どもってなんで
こんなことするの？
笑って過ごせる日もあるけど
子育てこれでいいのか
不安で悩むし
イライラすることも・・・

【時 間】 10:00～11:30(各回)

【参加費】 1,000円(各回)

【定 員】 先着20名(各回)

【場所】 コアラ保険パートナーズ内

和歌山市三葛344-3

講師紹介

アレック TRF,inc 代表取締役副社長 長洲有紀子先生

和歌山市内で学習塾を経営するかたわら、教材や認知症予防の研究に取り組み、和歌山県立医科大学脳神経外科と共同で研究をし現在に至る。

勉強することがストレスと感じる子どもと、楽しく喜んで取り組む子どもの違いを研究し始めたことから、脳科学の勉強を始める。

学者たちの話や素晴らしい研究結果を聞くうちに、なぜみんなの手元には情報が届かないのか、知り得た“脳科学”という学問をみんなの生活の役に立てるところまで運びたいという思いから講師活動を始められる。

うちの子なんでやる？と思っていることのほとんどは脳科学で解明している。



3/13

「教育」と「脳科学」



- ・ 2020年激変する学習指導要綱
- ・ 親世代とこれからの違い
- ・ 子どものモチベーションを下げずに上げる
- ・ 子どもの成長を上手にサポートするために親にできること
- ・ 10年後の自分・子ども・家族
- ・ 家族みんなが幸せに暮らすためのヒント



6/12

「やり抜く力」と「脳科学」

- ・ 激変する教育に対応する能力とは？
- ・ 『非認知能力（数値化できない能力）∞GRIT（やり抜く力）』
- ・ 最新の科学のお話
- ・ どのように日々変化する社会に対応できる子育て（人材教育）を心がければいいのか



9/11

「調和力」と「脳科学」



前回のテーマ『非認知能力∞GRIT（やり抜く力）』から育まれた能力は最終的に『一流の調和力』を持つ人間を創り出す。そしてその能力を社会に循環させることでいかに『生きがい』を作り出せるのか？そこに絶対必要な能力とは？中国古典の『易経』から6匹の竜のお話を交えながらお聴きください。

